

農 技 第 1861 号

令和 6 年 11 月 8 日

関係各位

兵庫県病害虫防除所長

令和 6 年度病害虫発生予察注意報 第 5 号を発表します。

オオタバコガのフェロモントラップで、依然として平年を大幅に上回る誘殺が確認されています。野菜類、花き類圃場^ほにおける発生状況に注意して、適切な防除指導をお願いします。

令和 6 年度病害虫発生予察注意報 第 5 号 オオタバコガの発生状況と防除対策について

- | | |
|------------------|---------------|
| 1 対象作物 | 野菜類・花き類 |
| 2 病害虫名 | オオタバコガ |
| 3 発生地域 | 県南部 |
| 4 発生程度 | 多い |
| 5 発生時期 | 11 月上旬～12 月上旬 |
| 6 発生状況と今後の予想について | |

- (1) 加西市及び南あわじ市に設置しているオオタバコガ用のフェロモントラップにおいて、9 月中旬から平年を上回る誘殺が認められ、発生予察防除情報 第 8 号 (10 月 21 日発表) により注意喚起を行った。その後も依然として誘殺数は多く推移し、10 月 2 半旬から 11 月 1 半旬の合計誘殺数は、加西市で 81.6 頭 (過去 10 年平均 22.1 頭)、南あわじ市で 109.9 頭 (過去 9 年平均 20.3 頭) と、いずれも過去の調査と比較して最も多い (図)。
- (2) 10 月下旬に実施したキャベツの巡回調査におけるオオタバコガの発生圃場率は 21.4% (3 / 14 圃場 : 昨年同期 : 40.0%)、寄生株率は 12.3% (昨年同期 : 2.4%) で、多発年であった昨年と同程度～やや多い発生が認められている。
- (3) 10 月下旬に実施したレタスの巡回調査におけるオオタバコガの発生圃場率は 50.0% (3 / 6 圃場 : 昨年同期 : 0%)、寄生株率は 7.2% (昨年同期 : 0%) で、昨年に比べて発生が多い。
- (4) 大阪管区気象台の近畿地方の 1 か月予報 (10 月 31 日発表) によると、向こう 1 か月の気温は平年より高く推移するとされており、オオタバコガの活動に好適な条件が続くため、幼虫による加害が長期化するおそれがある。

7 防除上の留意点

- (1) 加害作物は、レタス、キャベツ等の葉菜類、ピーマン、ナス、トマト等の果菜類、カーネーション、キク等の花き類と広範囲におよぶ。
- (2) 若齢幼虫は成長点付近の新葉や花蕾に潜り込み、食害する（写真1）。中齢以降は、結球部や肥大した果実にも潜り込んで加害する（写真2）。そのような幼虫に対しては薬剤がかかりにくく、防除効果が著しく低下するため、早期発見・早期防除に努める。薬剤防除を行う場合は、散布量を適正にして、結球部や花蕾などの重なりが多い部分にもしっかりと薬液を行き渡らせる。
- (3) 防除薬剤については、農作物病害虫・雑草防除指導指針等を参考に選定し、農薬使用基準を守る。



写真1 オオタバコガ幼虫（左：若齢幼虫、右：老齢幼虫）



写真2 オオタバコガによる食害（左：キャベツ結球部、右：トマト果実）

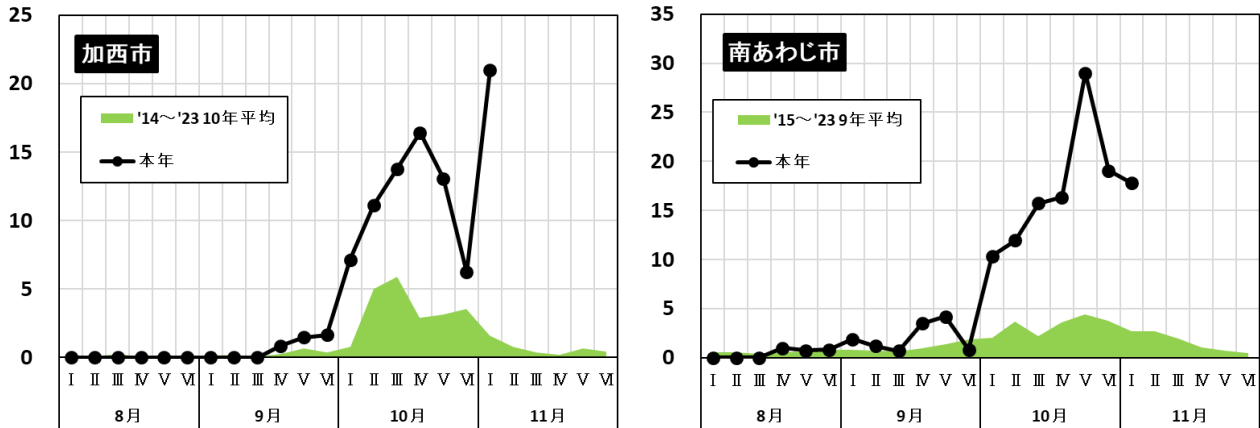


図 フェロモントラップにおけるオオタバコガ誘殺数の推移

*この情報は、兵庫県病害虫防除所ホームページに掲載しています。

<https://bo.jo.hyogo-nourinsuisangc.jp>

*農作物病害虫・雑草防除指導指針は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/hyogo>

*兵庫県総合防除計画は以下のURLに掲載

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk09/sougoubou.jyo.html>

問い合わせ先 兵庫県病害虫防除所 0790-47-1222

「兵庫県病害虫防除所」X(旧Twitter)にて情報発信中。
 フォローをお願いします。
 Xアカウント (https://twitter.com/hyogo_boujoshou)

